



大分県漁業協同組合
代表理事組合長

山本 勇

新年あけましておめでとうございます。
組合員の皆様、役職員各位に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、社会生活や経済活動が一変し、食品の消費・流通の形態も大きく変わりました。外食需要に支えられた中高級魚は売り場を失い価格を下げ、ブランド水産物を数多く産する本県水産業にとっては厳しい試練の年となりました。
このような中、組合員への支援策として、養殖魚の都市圏量販店での販売促進、ブランド水産物の学校給食への利用拡大、持続化給付金の申請指導やコロナ対策長期資金の融資実行、購買事業における燃油価格の値下げ継続、休業中の組合員による資源の保護・育成活動の促進など、多角的な対策を講じてきたところであります。これらの実施に際しご支援をいただきました国、県、市町村、農林中央金庫など、関係各位に衷心より

年 頭 挨 拶

感謝を申し上げます。
本年は、昨年12月1日に施行された改正漁業法を受け、漁業の成長産業化に向けた本格的な改革に取り組む年となります。海面利用制度や新たな資源管理などに、組合員の皆様とともに適切に対応して参りたいと考えております。
また、コロナ禍の新しい消費流通形態にマッチした県産水産物の提供を推進するため、昨年10月31日にオープンした「おさかなランドOPA店」を活用するとともに、国が重点品目に指定した本県養殖ブリの輸出にも取り組みたいと考えております。
さらに、中長期的視点に立って経営基盤の強化を図るため、固定資産に見合う増資や組織改革による経営の合理化などにも努めて参ります。
これらの取組に際しまして、組合員の皆様のご理解とご協力、役職員各位の一層のご努力をお願いする次第であります。
新型コロナウイルス感染症の一刻も早い終息を願いますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。
本年もよろしくお願いいたします。

JF大分

水産おおいた

発行元
大分県漁協

ウ あ解業ま並 ご
イさりと務しび大ぎ新
ルてが御にてに分い年
ス、と支対は組県ま明
が昨う援し、合漁すけ
猛年ごをて平員業。まし
威はざい、素の協
を新いた格か皆組
振型まだ別ら様組
るコすきな海に合
い口。、る上おの
、ナ 誠御保か役
新 に理安れ員 う



大分海上保安部長

小野 有司

に大 I 事と し業のど実全をわの安 まし
県分 T 故と 大た務安の施の大の中全大しい
民県 A チも分。に全工可感幅止講分た生
ののーヤに県 邁・夫能染にとな習海。活
皆おもレ実漁 進安をな防奪がど会上
様いそん現業 す心し業止わで、や保
へしのジで協 るの、務対れき県巡安
おいひ1 き同 るた大を策まる民視部
届おと0 た組 とめ分開をし貴の船に
け魚つ0 ー合 が海県拓取た重皆一お
しをで i 漁の で上のすりがな様般い
て安す n 船皆 き保皆るつ、機と公て
い全。O 無様 ま安様なつ万会関開も れ

き新に い協すの年我いも 考安現はた
ま年豊結た力のたも々く県新え全に皆だ
すの漁びしのでめ地、も民型で面向様く
。御をにまほ、に域大の生コいのけの、
挨拶、すど引更の分と活ロまさ、使そ
拶念皆。、きに安海思にナすボ我命の
とい様 よ続尽全上わ影ウ。、々でた
さたの ろき力・保れ響イ トもあめ
せしご し御す安安まをル をでりの
てま健 く支る心部す及ス しき、安
いし勝 お援所のはがぼは たるそ全
たて並 願、存確、、し今 い限の操
だ、び い御で保本 て後 とり実業

はも肅一我イと く極平員 ご
出大に年タル、さお的素並大ぎ新
荷きよでのス現て礼にかび分い年
量くるし生感在、申取らに県ま明
の、農た活染も昨しり県組漁すけ
減3林。が症続年上組水合業。まし
少月水外一のくをげん産員協。まし
や以産食変流新振まで業の同
価降業やし行型りすいの皆組
格のへ旅たにコ返。た振様合
の水の行激よロり だ興方の
低産影の動りナま きにに役
迷物響自の、ウす 厚積は職 う



大分県農林水産部長

大友 進一

のすにのまり流のが まの発本 けし種養ペ産しりな
出。よ無す、種内自ます両展県さた、苗殖し水てまど
荷さる給。資苗容主ず。面さ漁ら取漁導ヒン産、し、
にら経餌ま源をに的、 かせ業に組業入ラ、物消た非
向に營養たの上応に生 るる・、を・へメ学の費。常
け養安殖、維乗じ取産 取た養コ行養のの校消回県に
た殖定を二持せてり面 組め殖口い殖支販給費復で厳
早ブ化推枚、す、組で るを、業ナま業援路食拡をはし
期りを進貝回る段むは 進生を禍しのな拡へ大促緊い
人の図し、復こ階資、 め産持のた維ど大のキす急1
工端り副海にと的源漁 て・続中。持をや利ヤた対年
種境ま収藻努にに管業 い流的で に実次用ンめ策と
苗期 入等めよ放理者 き通にも 向施期、 県とな

拶ご年 ま賜方をよ をなド心大をり販あ人 たの
と祈が終すりの進っは魅を部分拡を店るあ流取導
い念幸わ。ま一めて上か力活に県大中を関た通組入
た申多りす層て、のり発用出漁さ心タ東り面を等
ししきに よの参水よま信し店協せとしがに費はめ経
ま上年な うごり産うすを、しがてしゲに費はめ経
すげとり お尽ま業な。進県た新しいたッお量、ま営
。、なま 願力すの各 め水おたき県トいが近す力
新りし いとの成種、産さにま産にて増年。向
年また 申ごで長対 消物か大す魚、、加ブ 上
のすが し協、産策 費のな分。の養大傾リ に
ごよ、 上力皆業に 拡新ラ市ま販殖手向の 向
挨う本 げを様化 大たン中た売ブ量に一

及川勝治

岸宏

全国漁業協同組合
連合会
代表理事会長

生産の基盤となるJFの経営において、売上高、営業利益が減少し、影響等の長期化が懸念されております。そのためJFグループでは、漁業者が安心して生産活動の営み、産地市場をはじめJFの経営を安定・継続して、水産政策の改革を基盤として、追及し、実践していくための課題として、経済対策の確立を関係、要路に強く要請し、その結果、要望事項を網羅する300億円の予算を勝ち取ることで、3年連続で300億円の超える予算を勝ち取ることで、て、会員並びに関係の皆様の協力・ご支援に對しまして、御礼申し上げます。

漁業法は、昨年12月の改正

漁業の成長産業化に向けた本格的な改革が成功させるためには、改革の実践者である漁業者が理解し、納得するのと、重要な資源管理など、制度や新たな資源管理など、具体的実践にあたっては、漁業者・ＪＦグループが国や都道府県とこれまでも以上に十分な協議を行ってきたうえで、一となつて取り組み、水産政策の改革が実効性あるものとなる。本年度から取り組み、ＪＦグループの運動方針にかかると、資源管理を前提とした循環型漁業の構築を目指し、漁業者の取り組みをＪＦが支援するべく、担い手育成、合併等組織再編、産地市場統合、

販売事業改革などに取り組み、浜プランの後押しや浜の構造改革を実現して参ります。また、昨年開設した産直通販サイト「JFおさかなマルシェ」に、去年の「おさかなマルシェ」を活用していただくことで、コロナ禍で消費が落ち込んだ国産魚介類の消費拡大の一翼を担って参ります。

依然として、外国船による違法操業問題、震災復興など、漁業者が山積しておりますが、漁業者が長きにわたります希望を持って漁業を営めるよう今後鋭意活動していく所存であります。

会員をはじめ、関係者の皆様に、おかれましては、これまで以上に英知と総力を結集していただき、漁業の成長産業化に向けた浜の構造改革への

山本勇一

北村昭雄

謹賀新年

山本 勇

成松和寿



引き続きのご理解・ご協力を
頂きたくお願い申しあげま
す。

最後になります。漁業の
豊かな将来を念じつつ、全国
各地で活躍の皆様の操業の
安全とご繁栄・ご健勝を祈念
いたしまして、新年のご挨拶
といたします。



第15回 大分県青年・女性漁業者交流大会 開催

全国大会出場は佐伯市シングルシード養殖協議会

12日、水産会館研修室において、恒例の交流大会を開催、3団体の実績発表が行われた。コロナ禍での実施となったため、発表者は初の試みとなるリモートで参加し、会場には来賓、審査委員、普及員など少人数が参集した。

山本組合長の主催者挨拶、県農林水産部景平真明審議監の来賓祝辞等につき、大型モニター上で発表が行われた。



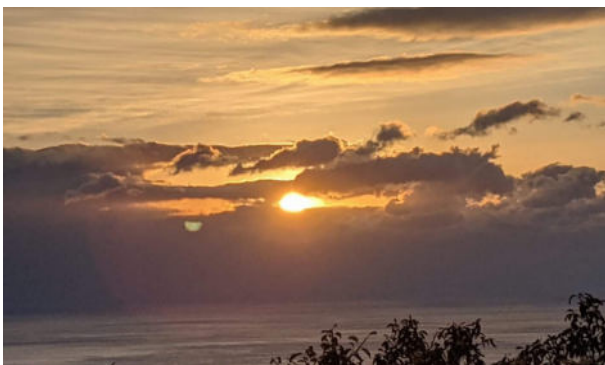
(左上) 酒井拓真副支部長、(右上) 宮崎大輔会長、(右下) 宮本新一代表

漁れりら時都かうと議 どれる発及結にでをキ被し殖グ「協
協た、流な市な一環会次を好。生さ成取シ改養害てのルフ議佐
の。漁入ど部漁と境のい報循蛎のせしリン善殖を！パシリ会伯
別そ場すにか業題保宮で告環殻抑、て組グす業契うラーッの市
府こ環る大ら資し全崎、しがは制佐他んルるに機「ダドプ宮シ
、で境ゴ分の源発！大別た生有効伯地でシた転にとイカフ本シ
日平のミ川生に表し輔府。ま機果湾区いしめ換潜題ムキア新グ
出成悪や、活恵。森会湾 れ農もにのるド日、水しシ養ール
及2化流大排ま別は長漁 て業期お活。カ本労漁発フ殖ム代シ
び0が木野水れ府海は業 いで待け動協キ初働業表ト「方表し
杵年懸等川やる湾の「青 る活しるへ議のの生か。をカ式はド
築、念に等大がは恋漁年 事用て赤も会生方産ら赤目キシ、養
の県さよか雨、豊人師協 なさい潮波を産式性力潮指養シ 殖

むてら れ及売た国に長あずれで 報N地「ヒら生に決学か青ま「肉干支 報にとマ樹底1持立る各
交くのいたし実。大グよ「つれてに本告S元マジに産努定のら年り「（渴部最告流なイ木の2管、別支
流れ大ず。て績全会る古た劣き全県し等利ツキ、量め、根ひ部出とマでの後し入るクはご年理海府店
大る分れ ほな国にシ審川。らた国のたで用スの出がた徹拠じ活漁題ッヒ酒にたすプロ無み間に底湾の
会も県のと漁登 い収会場ドの一査成、会績 販、ルー荷飛結底にき動機しスジ井、。るラブ事は継取清漁漁
なと業表 と支です養結水委果今で発 促販ヒ部し躍果し基養と会発ルキ拓県 前ごうに減続き掃業業
た期力も 講つ、こ協、研6あの高は 促販ヒ部し躍果し基養と会発ルキ拓県 前ごうに減続き掃業業
。待強、 がてキと会伯部（発者評こ め開「い品増1理生始平な季じて支青 回にちっしるん漁年継
がくこ 付ものなが市長委表も価れ る、称、れ。か力期。9季が取りは宇 と海因はた海を維設す
膨支れ 言販っ全シ「員でいさま とSで たさら化の科年の強組筋「佐

企 画 主 指 導 研 究 担 当 員 田 村 村 松 一 也 氏
の1事たれム上の絡ち ま研マのの面技立新のでな等と水係す題直べ照関究セ 出いい試
くで日業しばべげで協の試す 果しつり側て試性し等究事ル望まり募で関すし機対タのま伝思思研場
主 指 導 研 究 担 当 員 田 村 村 松 一 也 氏
願 望 3 の 事 ジ い 支 会 は 研 究 果 が て ま 組 面 い 験 が 、 成 業 し は っ 起 し 生 と や る で ん な ま て で 困
し が 1 望 令 化 直 だ 等 だ 県 に 出 漁 は す む や ま 研 高 成 行 果 政 を す で 水 要 し 新 産 望 を た 、 に 団 調 毎 林 水 産 等 一 、 産
ま あ 5 は 和 出 接 く を に 漁 対 せ 業 、 が こ 費 す 究 い 果 政 を す で 水 要 し 新 産 望 を た 、 に 団 調 毎 林 水 産 等 一 、 産
す り 日 、 4 来 上 か 通 照 協 する 者 現 、 と 用 。 事 要 が を 用 新 産 望 を た 、 に 団 調 毎 林 水 産 等 一 、 産
。 ま に 令 年 る げ 、 じ 会 や る う 役 ニ 業 出 効 望 と に 待 め て 、 な 究 中 っ 試 費 県 等 一 、 産
し 募 和 度 か て ま て し 県 要 努 立 一 化 来 果 の し っ で た 解 国 試 部 で て 験 者 庁 に を 一 研
た 集 3 試 を いた 漁 て 漁 望 め っ ず す な な 中 て い き 関 決 や 験 と 水 い 研 か ホ 文 県 試 究
ら し 年 験 検 た は 協 い 業 を よ ま 2 研 討 だ ホ か ま 土 お り 試 に る い ど に 企 て 現 係 で 他 研 北 産 主 究 ら 一 書 内 験 指
ろ す 月 究 い け 一 ら す 連 持 い 験 も も の は 画 、 場 者 き 県 究 部 関 課 も ム で の 研 導

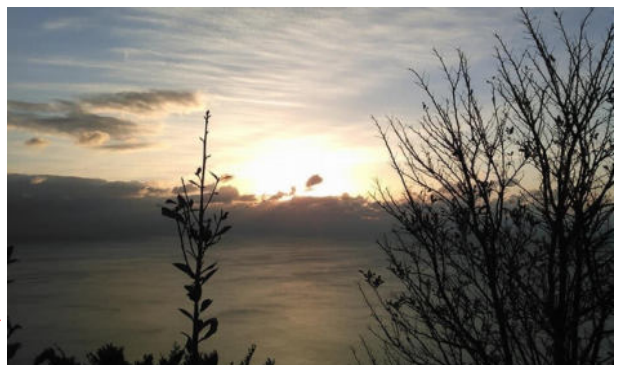
<https://www.pref.oita.jp/soshiki/15082/bosyuu20200115.html>



空の公園より(川上眞弘氏撮影)

迎春

令和3年



仙崎つつじ公園より(村松一也氏撮影)

水研だより

を売つ今 だ信市部代たさ態宅ちは ど祝来催旬 協た
開をいシ次い一長審理いんの配込 主をい賓。入美中美中
始目でしいた郎、議と。の変のみコ催試、と行き人津人津
。標説ズで。副中監しー化拡厳口者食生漁政宣小支ーの
9に明ン柳 会津、てと層に大しナをしガ業関言屋店がブ
月6。の田 頭商中景挨の対ない禍代たキ関係のーは旬ラ
の月ー育い か工津平撈利応どスで表。、係者セ(1をン
台初3成ず ら会市真。用し消タ外し チ者、レ小7迎ド
風旬5状み 祝議の明大をて費し食山 ヲで取モ祝日えカ
1か万況支 辞所奥農分おい・ト需本 ウ旬引ニ漁、たキ
ら個な店 をの塚林県願く流だ要組 ダ入先し港直。ー
号育のど長 い長正水知い。通がが合 ーり等をー営県ひ
の成販にが た野典産事し皆形、落長 なをの開での漁が



<https://jf-nakatsu.brtnet.jp/>

ジ(強参と ら定月曜か でのに2をいり荒
を詳化加し中1休2、ら美乾。減倍始1が波
参ししやて津5ー1年、人杯ーらのめ1良に
照くて個オ支時、日明年小。とし面た月好も
ーはい人ン店。営まけ内屋旬し、積。2とま
支る向ラは 業でははの入て安に美5なれ
店。けイコ 時(1金営りノ全席人日苦
の ネンロ 間月月曜業をンに数小か、労
ホー ト談禍 1・日土翌っルが3は地年た
ム 販会の 1火か曜1たワけ分昨元よが
ペ 売へ対 時曜ら・8。イての年出り実
ー もの策 かは3日日 ンい2の荷早入

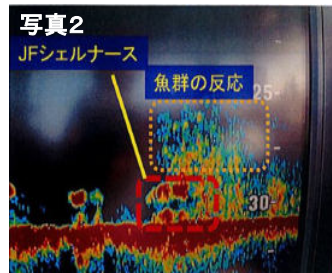
増殖礁の効果を実証 "JFシェルナース"

海洋建設株式会社(片山真基代表取締役社長)は、本年9月に実施した「JFシェルナース」の調査報告をまとめた。(調査計画は9月(第121号)参照)

大分市沖高島北部のシェルナース2・2型は、沈設から5年6ヵ月が経過し、イセエビや魚類に対して高い増殖効果を発揮していることがわかった。国東市国東町深江沖のシェルナース2・2型は、沈設から4年4ヵ月が経過し、増殖礁及びその周辺に様々な魚類の蟄集が確認された。国東市国見町伊美のシェルナースFP3・25ーA型は、沈設から1年10ヵ月が経過し、メバルやカサゴなどの有用魚種が数多く確認された。中津市豊前海地区のシェルナース4・0型は沈設から8年6ヵ月が経過し、様々な魚類が魚礁の内部や周囲に蟄集していることが確認された。

沈設後の時間の経過に伴い魚介類の生物量と個体数が増える傾向も認められており、本県沿岸域での水産資源の保護・育成に効果を発揮していることがわかった。

調査日／海域／調査対象	主 な 調 査 結 果
9月 9日(水) 大分市沖高島北部 シェルナース2.2型 (沈設5年6ヵ月後、水深18-25m)	○イセエビや魚類に対して高い増殖効果を発揮 ・イセエビがJFシェルナースに密集していた。【写真1】 ・大小のメバルの群れ、カサゴなどが多数集まっていたほか、周辺にはマアジやブリが群れて遊泳していた。 ・増殖礁上面にはクロメが繁茂していた。
9月10日(木) 国東市国東町深江沖 シェルナース2.2型 (沈設4年4ヵ月後、水深33m)	○増殖礁及びその周辺に様々な魚類が蟄集 ・多くのカサゴが確認されたほか、マバル、オニオコゼ、インダイなどの魚類も集まっていた。 ・JFシェルナースの周囲にはマダイ稚魚が遊泳しており、魚群探知機では潮上側に大きな反応が見られた。【写真2】
9月10日(木) 国東市国見町伊美 シェルナースFP3.25-A型 (沈設1年10ヵ月後、水深18m)	○メバルやカサゴなどの有用魚種を数多く確認 ・カサゴ、オニオコゼが貝殻基質や鋼材の上に定座していたほかメバル、インダイ、ウマヅラハギなどがJFシェルナースの内部や周囲を遊泳していた。【写真3】 ・魚類は上段の貝殻基質パネルの棚間や側面のパネルの周辺で多く確認できた。
9月11日(金) 中津市豊前海地区 シェルナース4.0型 (沈設8年6ヵ月後、水深14m)	○様々な魚類が魚礁の内部や周囲に蟄集 ・メバル、カサゴ、キジハタなどの魚類が魚礁内部や鋼材上に定位・定座していた。 ・スズキ、マアジ、カマスなどの魚類は、魚礁の内部や周囲を遊泳していた。【写真4】



ブリ輸出倍増へ～大分を産地指定～

農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略

政府は11月30日、輸出拡大に向けた関係閣僚会議を開催。牛肉や清酒など海外で評価が高く日本が強みを持つ27品目を「重点品目」と位置づけ、集中的に支援するとした。

水産物では、ブリ、タイ、ホタテ貝、真珠の4品目が対象となった。この内ブリは、19年の輸出実績229億円を25年としては542億円と倍に増やす目標。その産地として九州では鹿児島宮崎、大分、四国の愛媛の4県が明記された。上に増やす目標。その産地として九州では鹿児島宮崎、大分、四国の愛媛の4県が明記された。これを受け大分県は、農水省のグローバル産地づくり推進事業により、市場開拓やニーズの把握規制に対応した生産体制づくり等に取り組みむとしている。

県漁協は水産物加工処理施設（米水津）で産地フレ加工に取り組んでいるが、すでに当初の生産計画を大幅に上回る稼働状況。人手不足も考慮すれば、生産の拡大に向けてはオートメーション化した施設の整備等が不可欠となっている。輸出産地を担うためには、加工体制の再構築を検討する必要がある。

加えて、企業養殖の増産により寡占状況が生じないよう、個人経営団体組合への十分な対応が必要となる。

令和3年度予算の展望

政府は15日に本年度(一般会計)の第3次補正予算を、21日に3年度(同)の当初予算案を閣議決定した。水産関係予算は当初・補正を合わせ3065億円と前年を62億円上回る積極編成となった。

これにより漁業収入安定対策事業(積立プラス)の資金不足懸念は解消されそう。また、大分県漁業公社の建替えに必要な「浜の活力再生・成長促進交付金」も措置され、3年度から2カ年度での整備が有望となった。

大分県は9日、3年度（一般会計）の開示した。当初の状況を要
求額は54.3億円の対前年増（うち農
林水産部は58.2％増）で、同様に
5年度減るとして要求している。特別
枠として、今回の要求は、ナショナル
枠の2億5千万円が、施設、養殖、
水産関係では、強化、無給餌事業、
000万円の「生産体制、強化、無給餌事業、養殖、推進」

582億円

国は補正を合わせ3千億円超を概算決定

日阿部議長は、一般質問を行った。の3
市振興水産資源管理と漁船漁業の発展に清田哲也氏（自民党）が、佐伯市では農林水産物の販売路を拡大するに努めている。

◎水産資源管理について

【質問】阿部議員

は、本県の漁業と漁村の復興に、欠かせない。改正漁業法が施行され、新たな資源管理法が導入される。水産業は今成長産業化に向けて、県はその後に進めていくのか。

【答弁】大友農林水産部長

基づいて、新たな基本方針に基づき、国、新アジノマイシにサバ類、クロマグロの漁獲量を管理する。12月の大分県資源管理の方針を12月1日に施行するため、漁獲量を正確に把握することを求め、恐らく全漁業者から報告を受けることとなる。

め、ため、漁獲可能量を超えざることを求むる。

進事業—645万円が計上された。前者は、全国第2位の生産額を誇るブリ養殖業を対象として、成長産業化戦略の策定、4、6月端境期の有利調販売体制の整備、出荷時期が調整可能な人工種苗の導入に向け、試験養殖などを実施するとしている。後者は、漁船漁業の副業として経営安定に資する二枚貝や海藻類の無給餌養殖技術を開発・普及するとしている。シングルシードカキの人工種苗早期生産技術

県議会第4回定例会

水産関係質問の要旨

をの発のある魚種は採捕停止命令
を大漁獲可能量を定める魚種を
拡大させる。国の方針にない、
サワラやカレイ類などの資源
評価を進める。研究機関と協力し
て別府湾のハマ等では漁業者
自らが行う資源管理も重要で
あり、取組の強化を図る。
漁獲可能な量による資源管理
と漁業者の自主的な資源管理
を組み合わせて、水産資源に適
切に管理していく。

◎漁船漁業の振興について

【質問】阿部議員

変動漁船の老朽化、燃油価格の
年齢など、漁業就業者の減少と高
い資源の減少、漁船にも課題が多
く、今後の漁業の成長産業に
取り組んでいくのはどのよう
【答弁】大友農林水産部長

一県は資源管理と種苗放流の維
一的な取組により資源の維持

開発の普及、アサリ、タイラギ、テナグサ、等の現地養殖試験の実施など、が盛り込まれて合意。また、「漁業特別枠と合対策事業」の部分、特別枠と漁具等の新規投資費用への助成も要求された。このほか、国の予算措置が確実となった。種漁業公社の整備に「1億9千万円が計上されてる。」

【質問】清田議員
新型コロナウィルス感染拡大の影響により、今後も新たな生活様式での消費活動が当面続くことが考えられるが、県産農林水産物の販路拡大の取組状況と、今後の展望は。【答弁】広瀬知事
マーケットニーズに対応した商品づくりとして、マーケティングアドバイザーから「端境期の4月から6月を制するブリが売り場を制する」との助言を受け、人工種苗を用いた養殖ブリの周年出荷体制を構築する。
コロナ禍で変化する消費者ニーズへの対応として、成長著しいネット販売での県産品の取扱を拡大するため、漁協等と連携して、県公式オンラインショップを活用し、出荷体制の整備やネット向け商品の開発を促進する。

持増大に努めている。漁業者自らが資源管理に取
り組む場合には、種苗の自主放流分に県が種苗を上乗せする
から支援を行っており、本年度
は、県漁業公社の機能を強化
した、放流量の増加を図る。
高めの放流量の増加を図る。
対策としては、漁船の更替や燃油高騰の
業による船舶の更新や燃油価格の活
格補填制度など国の制度の活用を促す。
新規就業者の確保は特に重
要であり、漁業学校等による
研修や給付金の支給に加え、
負担が大きい独立型就業者の
着業時支援を検討する。業者の

◎農林水産物の販路拡大につ

STOP

詐欺被害

STOP

詐欺被害

STOP

詐欺被害

STOP

詐欺被害

あなたや家族は大丈夫ですか？

寄★を★の 相 うた は 展
り電！およ被談犯で。被、被す県
の話を金う害を人す』害何害内
の警でがににすは。とを故にお
署のら対遭るは。答受被そは、
の右のみ応わ時々々えけ被われ、連
の署のすな間々とお方にたあ日
の相う電のすいをとおりに遭方るの
談な話のた与電話、話うもよう
してはかめえ話を、被害の、審
てきす』になを、被害の、多電に、
くワべ、はいけな遭う、う方確
だド詐族平、うな遭う、うか？
さい。詐欺と充からて、被害者
。※）が検この行者を焦らせ、
出ればま討をうってな電話が
全てずしな電話が。冷静に
て詐欺は、お電話が。考
ず詐欺「家族」や「警察」に相
です。電話を切って、最
に、ど

特殊詐欺の不審電話に注意！

①オレオレ詐欺・還付金詐欺

【オレオレ詐欺】

息子を名乗る者から電話で

※「風邪をひいて声がかかった。」

※「携帯電話の番号がかかった。」

などと連絡があります。その後、

※「同僚の奥さんを妊娠させた。慰謝料・示談金が必要だ。」

※「会社のお金を使い込んだ。」

などと家族に内緒でお金の援助を求めてきます。

●特に「30歳代・40歳代の息子を持つ母親」の被害が多発しています。

【還付金詐欺】

「市役所職員」や「銀行員」を名乗る者から電話で、

※「税金や医療費・保険料の過払いがある。」

※「払い戻し金・還付金がある。」

※「ATMで手続きができる。」

※「今日中に手続きすれば受け取れる。」

などと連絡があり、その後、

※「今から、キャッシュカード、通帳を持ってATMに行ってください。」

などとスーパー等の商業施設に併設されているATMに誘い出します。

指示された場所に到着して、相手方に電話をすると、

※「急用で係員が行けなくなった。」

※「簡単に手続きできますので、私の言うとおりにATMを操作してください。」

などと電話でATMの操作を指示し、言われたとおりにATMを操作すると、他人の口座に99万円・49万円といった(振込限度額に近い)お金を振り込まれます。

●特に、「携帯電話を保有する60歳以上の女性」の被害が多発しています。

●普段ATM振込を利用しない方は、予めATMの1日の取扱限度額を10～20万円程度に設定しておきましょう。(取扱限度額の変更はATMでもできます。)

【この記事は「大分県安全・安心まちづくり推進本部」の依頼を受けて掲載しました。☎097(534)2038】

STOP

詐欺被害

STOP

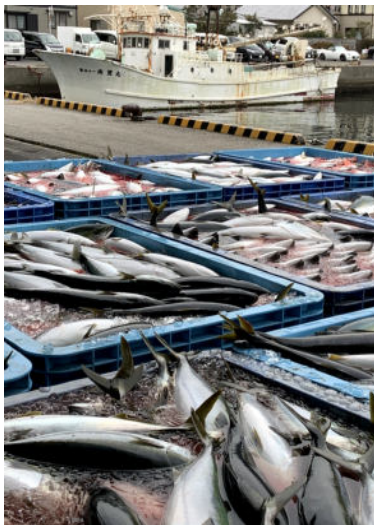
詐欺被害

STOP

詐欺被害

STOP

詐欺被害



含の限べまく 見問 苦本(足どが
め管界テప్పித் தீர் 2 労当あだう長県
、理ーラたーイ、た7 様にるっす期庁
早もとンがクレ働。日で大いたる休は
急喫嘆の、を加くもにし変は。ん暇2
な緊い女効迎工皆とはたな翌歳でを5
検のて性率え場さよ米。時日末す取日
討改い従よてはなり水。期の商かれを
が善た業くい3の戦津。で早戦？る仕
必課。員働た日声力、し朝にーよ事
要題計さい。間をに3。たま向とう納
とと画んで多連聴は0。でけ聞配め
感恩数はもく続いな日。従！、い慮と
じえ量、らのでたらに。事ー休たしし
たたを、う学1。なはし加日私たて
。上1 労生 日 い杵 た工返はと、
新回万務アに が築 皆、上ま聞土
施る2 管ル1、の さ販でつい日
設廃千理バ万。現加 ん売早たたを
の水本がイ5 場工、へ朝く。含
あ処が大ト千の施 本のかの「め
り理1 変ら本 状設 当対ら認漁て
方施日だがを 況を に応深識協職
も設の。集捌 を訪

編集後記

年末作業、お疲れ様でした